

令和3年9月平戸市教育委員会定例会議事録

日 時	令和3年9月29日(水) 午後2時開会 午後3時20分閉会
場 所	教育委員会応接室
出席委員	戸田眞須美委員、久家孝史委員、宮崎トシ子委員、岡康則委員 小川茂敏教育長
出席者	橋口教育次長、永田理事兼学校教育課長、久松理事兼生涯学習課長、 田中教育総務課長、今村文化交流課長、森川平戸図書館長

発言者	質疑等
教育次長	<p>(日程第1 開会)</p> <p>ただ今から、令和3年9月平戸市教育委員会定例会を始めさせていただきます。</p>
教育長	<p>台風14号襲来に伴い、今年度初めて9月17日を小中学校ともに臨時休校と致しました。被害につきましては、楽しみにしていた釜田川沿いの彼岸花が強風によって萎れましたが、教育委員会関連施設では、大きな被害はありませんでした。</p> <p>さて、これからいよいよ秋本番、スポーツや文化活動が盛んな季節を迎えます。今年も新型コロナウイルス感染症の影響により、小学校陸上競技大会やツデーウォークを中止するなど、平常時には程遠い状況にございますが、各学校の事業や公民館講座等につきましては、感染対策の徹底を図りながらできるだけ実施することとしているところです。</p> <p>全国的には感染者の減少傾向もみられ、9月の市議会におきましても、特割宿泊キャンペーン事業として2万泊分4,450万円の追加補正予算が可決されるなど、経済再生対策が本格的に講じられるようです。</p> <p>昨年度も同様の経過を辿ったようにも記憶していますが、今回は是非とも沈静化に向かってほしいと願うばかりです。</p> <p>それでは、議事日程により会議を進めます。</p>
教育長	<p>(日程第2 議事録署名委員の指名について)</p> <p>日程第2 議事録署名委員の指名につきまして、久家委員、宮崎委員を指名させていただきます。</p>
教育長	<p>(日程第3 議事録の承認について)</p> <p>日程第3 議事録の承認につきましては、8月定例会の議事録について事前に送付しておりましたので、ご確認いただいていると思います。何かご不明な点等ございませんか。</p>

令和3年9月定例会

教育長	<p>(「ありません。」の声あり。)</p> <p>異議がございませんので、8月定例会の議事録については、承認することといたします。</p>
教育長	<p>(日程第4 教育長報告について)</p> <p>続いて、日程第4 教育長報告です。</p> <p>資料1 ページをお開きください。主なものについて報告します。</p> <p>8月26日に拡大学校予算委員会が行われ、次年度の予算要求に向けた協議が行われました。26日に実施した市教育講演会につきましては、今回は、新型コロナウイルス感染症対策の観点から県庁、教育委員会、各学校をオンラインで結び、テーマも「GIGAスクール構想の実現に向けて」と題し、ICT教育推進の背景、必要性などについて、長崎県教育庁の鶴田係長による講演を行いました。28日にはひらど市民大学を開講しました。</p> <p>9月1日には9月市議会定例会が開会し、27日に閉会しました。11日には平戸小中学校PTA会長研修会に出席しました。主にGIGAスクール構想によるタブレットの運用についての質疑が多く出されました。28日には長崎県教育委員会主催の教育長・学校長合同説明会があり、教職員の次年度の人事異動作業が始まりました。</p> <p>今後の予定ですが、10月6日には中総体駅伝競技が例年同様に久吹ダムコースで行われます。</p> <p>なお、例年秋に開催していました平戸市小学校陸上競技大会とツーデーウォークは、昨年度に引き続き中止されることとなりました。</p> <p>以上、報告させていただきます。</p>
教育長	<p>(日程第5 議事)</p> <p>日程第5 議事に移ります。</p> <p>議案第20号 行政手続等の押印の見直しに伴う関係教育委員会規則の整理に関する規則の制定について、</p> <p>議案第21号 行政手続等の押印の見直しに伴う関係教育委員会告示の整理に関する告示の制定について、</p> <p>議案第22号 行政手続等の押印の見直しに伴う関係教育委員会訓令の整理に関する訓令の制定については、関連した議案でありますので一括して事務局の説明を求めます。</p>
教育総務課長	<p>議案第20号 行政手続等の押印の見直しに伴う関係教育委員会規則の整理に関する規則の制定について、</p> <p>議案第21号 行政手続等の押印の見直しに伴う関係教育委員会告示の</p>

	<p>整理に関する告示の制定について、 議案第 22 号 行政手続等の押印の見直しに伴う関係教育委員会訓令の整理に関する訓令の制定について、一括してご説明させていただきます。 <u>以下、説明省略</u> ※行政手続等の押印の見直しに伴い申請書等の押印見直し指針に基づき、例規に定めている各種様式の押印廃止等を行うもの。</p>
委員	<p>卒業証書の割印を今回押印廃止するようですが、校長印も含めてまだ手押ししているのでしょうか。手押ししているのなら割印の廃止だけでもかなりの労力の軽減につながり効率化が図られると思います。</p>
理事兼学校教育課長	<p>現在も手押ししています。確かに割印だけでもなくなれば負担軽減になると思います。校長会から、校長印を電子印に移行できないか要望が出ていますので、今後、検討していきたいと考えています。</p>
委員	<p>スクールバスの運行日誌を押印廃止するようですが、どのような運用にするのか内容を参考までに教えてください。</p>
教育総務課長	<p>運行日誌に教育長印、学校長印を押印するようになっていたものを廃止するもので、運転者名は現状どおり記入するようにしています。</p>
教育長	<p>他にご質問はありませんか。よろしいですか。 (「はい。」の声あり)</p>
教育長	<p>議案第 20 号 行政手続等の押印の見直しに伴う関係教育委員会規則の整理に関する規則の制定について、 議案第 21 号 行政手続等の押印の見直しに伴う関係教育委員会告示の整理に関する告示の制定について、 議案第 22 号 行政手続等の押印の見直しに伴う関係教育委員会訓令の整理に関する訓令の制定については、可決することといたします。</p>
教育長	<p>(日程第 6 その他) 日程第 6 その他 に移ります。 (1) 共催・後援等について 説明をお願いします。</p>
理事兼生涯学習課長	<p>生涯学習課所管の共催 1 件、後援 1 件について、ご説明させていただきます。 <u>説明、省略</u></p>

理事兼学校教育課長	<p>学校教育課所管の後援2件について、ご説明させていただきます。</p> <p>説明、省略</p>
委員	<p>共催事業の申請が出ているコミュニティスクール（学校運営協議会制度）ですが、現在どのくらい進んでいるのでしょうか。</p>
理事兼学校教育課長	<p>現在は、大島地区の大島小学校・大島中学校学校運営協議会のみとなっています。今後、広げていきたいと考えています。</p>
委員	<p>この研修会は年に何回ほどあるのでしょうか。また、研修会開催については、市町が希望するものなのでしょうか、それとも県が指定するものなのでしょうか。</p>
理事兼学校教育課長	<p>年度ごとに各市町で開催されており平戸市だけの開催ではありません。県も広げていきたいと考えています。研修会開催については、県からの指定によるものです。</p>
委員	<p>現在、大島地区だけということですが、進んでいない理由は何が要因なのでしょうか。</p>
理事兼学校教育課長	<p>どこが主体になって動くかが課題であると思います。大島については、大島村公民館が主体となって取り組んだわけですが、以前、教育委員会分室が現在の公民館にあったということもあり、環境的に下地が整っていたと言えるのではないかなと考えています。</p>
教育長	<p>今でも教職員の負担が大きく、学校が主体となって動くとなると、さらに負担が大きく増えることとなります。そのことを懸念しています。</p> <p>国が考えるコミュニティスクール（学校運営協議会制度）という制度的な形はなくても、地方では自然に学校と地域の連携が取れていると思うし、改めて協議会を設置しなくても、もともと存在している状況ではないかと思います。</p> <p>現在は、まちづくり運営協議会が各地区設置されているので、まちづくり運営協議会に主体的に担っていただけないものかと考えています。そうすることによって効果的なまちづくりに繋がるのではないのでしょうか。</p>
理事兼生涯学習課	<p>コミュニティスクールの大きな目標として、地域が学校教育の協力をする、学校が地域のまちづくりの協力をすることなので、まちづくり</p>

長	運営協議会が担うのが理想的ではないかと言われています。
委員	小規模のまちづくり運営協議会からモデル的に始めていったら上手くいくのではないのでしょうか。
委員	校長先生が人事異動で変わるたびに学校の方針が変わるものが、コミュニティスクールによって、地域としてこういう子どもを育てようと一貫した学校づくりに繋がっていくのかもしれませんがね。
教育長	(1) 共催・後援等については報告済みといたします。 続いて(2)各課長報告に移ります。
教育総務課長	まず、実績報告です。8月20日に総合教育会議が開催され、GIGAスクール構想の現状について、市長との意見交換の場に出席しました。8月26日に拡大学校予算委員会に出席しました。9月は市議会定例会が開催され、8日に産業建設文教委員会、16日に決算特別委員会に出席しました。11日には平戸小中学校PTA会長研修会に出席しました。 今後の予定ですが、10月8日に食育推進会議に出席する予定です。以上です。
理事兼学校教育課長	まず、実績報告です。9月1日は2学期の始業式でした。11日は平戸小中学校PTA会長研修会に出席しました。26日は平戸中学校で、午前中のみの時間短縮や家族のみの参加により体育大会が実施されました。28日は教育長・校長合同研修会が開催され、次年度の人事についての基本方針が示されました。28日は田平中学校の修学旅行で、2泊3日を1泊2日に変更しています。29日15:00から、ICT教育検討委員会を開催します。 今後の予定ですが、10月6日中総体駅伝競技、15日は総合学校訪問の予定となっています。 また、修学旅行が各校予定されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、10月に延期して旅行先を県内で調整されています。以上です。
理事兼生涯学習課長	まず、実績報告です。8月28日にひらど市民大学開校式を開催し、大1回講座として市長が講師として講演されました。続いて9月12日、18日にひらど市民大学講座を開催しています。 9月8日の市議会産業建設文教委員会において、今年中止となった成人式の代替え事業の補正予算の審議が行われ、質疑の中で2022年4月から民法の定める成年年齢が18歳に引き下げられますが、今後の成人式についても20歳で開催することで考えていきたいと説明を行いました。

	<p>今後の予定ですが、10月3日ひらど市民大学特別講座、同日、8月に開催予定が延期となっていたJリーグエリートリーグ V・ファーレン長崎対アビスパ福岡戦が、平戸市総合運動公園ライフカントリーで行われます。以上です。</p>
平戸図書館長	<p>まず、実績報告です。8月21日、平戸図書館でこわいおはなし会、23日、図書館お仕事体験を永田記念図書館で実施しました。23日から26日に予定していた平戸図書館へ行こうは、新型コロナウイルス感染症拡大により中止しました。以上です。</p>
文化交流課長	<p>まず、実績報告です。7月17日から9月5日まで島の館において、夏期企画展「河童の島・生月」を開催しました。8月21日平戸学講座「平戸の考古学」を、27日は文化芸術による地域ブランディング事業説明会（県事業）が開催されました。</p> <p>9月10日の市議会決算特別委員会において、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて中止となった事業、特に国際交流事業などできなかったもの、代替的なものとして実施した写真展などの報告を行いました。</p> <p>今後の予定ですが、8月20日から11月3日まで世界遺産登録3周年記念として「#平戸へ行こう」ライダー限定インスタグラムイベントを予定しています。10月23日平戸学講座「古絵図で巡る城下町」を開催予定です。以上です。</p>
委員	<p>先日、東京の町田小学校で学校が配備した端末のチャット機能に悪口が書き込まれるいじめ事例がありました。平戸市の端末にもチャット機能は付いているのでしょうか。</p>
理事兼学校教育課長	<p>GIGAスクール構想で昨年度一人一台端末を整備したところであり、ご質問のチャット機能についても付いています。町田小学校の事例については、パスワード設定に問題があったのではないかと把握しております。現在は、町田小学校はチャット機能をやめたと聞いています。</p> <p>ICT検討委員会で同様の事例を防ぐための具体的方策を協議します。情報モラルの育成も各学校で取り組んでいます。特に、パスワード設定に十分に配慮して子どもたちが安心して活用できるような状況を目指したいと思います。</p>
委員	<p>今月から2学期が始まったわけですが、夏休み終盤になると子どもの自殺や不登校などが問題となります。本市ではどうだったのでしょうか。</p>
理事兼学	<p>長期休暇の後の始業式が近づいてくるとそういう問題が出てきますが、</p>

校教育課長	不登校の児童生徒には、学校から始業式の1週間くらい前にコンタクトを取るようにしています。
委員	先月、拡大学校予算委員会が開催されていますが、新年度の目玉となるような予算は何かありますか。
教育総務課長	<p>昨年度、GIGAスクール構想については、一人一台端末など整備されたので、あとは教育活動にどう有効的に活かしていくかというところで、機器等の更新経費は出てくると思いますが、経費的には基本的にランニングコストだろうと考えています。</p> <p>また、学校施設の老朽化対策など改修が必要でありますので、年次計画を立てて進めていく予定としています。</p>
教育長	次は、(3) 教育次長報告です。
教育次長	<p>令和3年9月定例会市議会についてご報告いたします。</p> <p>教育委員会関係としては、「令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等の報告について」を提出し、議案としては、「令和2年度平戸市一般会計決算認定について」「平戸市小中学校県費負担教職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について」「令和3年度平戸市一般会計補正予算(第8号)」について提案し、全て原案どおり可決されました。</p> <p>また、一般質問につきましては、全部で8名の一般質問者があり、うち4名が、教育委員会に関連するものでした。</p> <p>まず、大久保議員からは、一つに教育行政に関し市内小中学校の部活動の現状と課題及び改善策について、二つに成人式に関し中止となった成人式の今後の計画と考え方について質問がありました。</p> <p>一つ目の小中学校の部活動関係については、部活動等に参加する生徒児童の数が減少する中に教育委員会としての対策について質問がありました。国の改革を待つだけでなく、本市も実態に即した取組みができるよう県教委、県中体連等に要望を行うとともに、市中体連、PTA、地域、各競技団体と協議の場を設置して、課題解決を図っていく旨回答いたしました。</p> <p>二つ目の中止となった成人式については、現在検討されている式の内容について質問がありました。</p> <p>日程については、令和4年1月2日に行い、市からの成人証書についてはすでに渡しているため、成人式実行委員会を主催に据え、実行委員会が挨拶を行い、市長からは祝辞をもらう形で、実行委員会が前面に出る成人者による行事を想定し検討している旨答弁いたしました。</p>

令和3年9月定例会

次に、近藤議員からは4年間の一般質問総括として、一つに「疾病や不登校などの理由で授業を受けられない環境にある児童生徒へのICT機器の遠隔活用はどう進んだか」、二つに「地域の力を借りて学習支援をすることへの検討は進んだか」という質問がありました。

一つ目のICT機器の遠隔活用に関しては、現在すでに不登校傾向の生徒宅においてモバイルPCを使い学習指導を行っており、こうした取組を検証し、疾病や不登校傾向の児童生徒の状況に応じてICT機器を活用した学びの保障を行っていく旨回答いたしました。

二つ目の「地域の力を借りて学習支援をすることへの検討は進んだか」については、現在行われている退職した校長などOBの活動等が今後も継続できるよう連携協力するとともに、地域のさまざまな人材を活かした学習支援を検討する旨回答いたしました。

次に、井元議員からは、教育行政に関し「児童生徒数の減少に伴う学校の適正配置について」質問がありました。

統廃合を行う場合の基準、手続き等について説明しました。また、昨年度の野子中学校の統廃合について、急遽行われた理由について説明を求められましたが、生徒数の見通しにおける野子中学校の特殊性や仮に存続した場合、令和3年度は1名、それ以降も生徒数が見込めないこと、また地元からおおむね理解を得られたことであった旨説明いたしました。

次に、松尾議員の「市長の3期目の政策マニフェストの総括について」黒田市長が発行している後援会討議資料に掲載されている3期目の政策マニフェストの項目にあるICTを活用した子育て、教育支援と高齢者、障がい者福祉の推進に関する質問については、ICT機器の今後の教育現場での活用、それに伴う教職員の負担などの課題について議員の考えが述べられました。特に答弁は求められませんでした。

次に、令和2年度平戸市一般会計決算認定については、教育総務課、学校教育課関係では、「教職員住宅管理運営事業」について、入居状況、修繕料などについて、質問がありました。特に、離島の教職員住宅の住環境の充実や空室の目的外の利用などの意見がありました。

「外国語指導助手招致事業」では、新型コロナウイルス感染症による影響で2名体制となったが、支障はなかったか。今後はどうなるのかなどの質問がありました。2週に1日の配置で対応し、今後は10月に5人体制となる旨を説明いたしました。

「ICT教育環境整備、遠隔教育システム導入事業、GIGAスクール構想実現事業」では、委員からは整備状況や活用状況について確認されました。ICT教育はこれまでの学校教育の根本的改革と考えており、ICTを活用する教育現場における教員の指導能力に違いがでないようICT教育の必要性や指導力の向上に向けた研修を行っている旨を答弁いたしました。

	<p>決算特別委員会からは、コロナ禍を機にICT教育が加速される中、教員のスキルの違いによって児童・生徒の教育のあり方に不均衡が生じないように、教員のスキル向上は重要な課題と捉え、質の高いICT教育の推進に努めるよう要請されました。</p> <p>次に、生涯学習課関係については、「地域交流センター管理運営事業」では、令和3年3月に完成し開館した度島交流センターの外構工事について指摘がありました。建設工事は地域協働課が実施し、完成後すぐに移管された施設で外構工事が残っているとは多少疑問に思うところもあるが、地元の強い要望もあり利用促進のため令和4年度に向けて予算計上を検討中である旨を回答いたしました。</p> <p>「各公民館管理運営事業」では、コロナ禍中、各種行事が中止になったと思われるが公民館活動はどうだったかの質問がありました。各公民館から、感染防止対策を行い、できる事業は行ってきた旨を回答しました。委員からは、地域の希望、要望をくみ取り小さくても地域が望む事業があれば支援を求める意見がありました。また、公民館とまちづくり運営協議会の連携推進を望む意見がありました。</p> <p>「少年自然体験交流事業」では、会場の選定について、広く市内各地区からの選定を検討すべきではないかという意見がありました。</p> <p>以上、報告いたします。</p>
教育長	次、(4) その他 に移ります。
教育長	成人式についてですが、民法の改正により、2022年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられます。来年度以降の成人式の開催時期について、何歳で実施したほうがいいのか教育委員の皆様のご意見を伺いたいと思います。
委員	<p>18歳で成人するのに、成人した後の20歳で成人式を実施するというのは何か違和感がある気もします。</p> <p>飲酒や喫煙、他にも年齢制限が何がどう変わるのかというような状況が分からない中で意見を出すことは難しいです。何か資料を整理してほしいのですが。</p>
委員	しばらくは20歳がいいのではないかと思います。18歳はまだ高校生でもありますし。
教育長	現在のところ、県内では20歳で開催するという市町はないようです。市議会産業建設文教委員会で今後の成人式についても20歳で開催する予定であると説明もしています。現状のとおり、20歳で成人式を開催すると

教育長	<p>ということで異論はないでしょうか。</p> <p>次に、教育委員の任期について、確認をしておきたいと思います。</p> <p>私を含む3名の委員が11月18日までの任期となっています。今年が市議会議員改選の年でもあり、10月に選挙があり、11月に予定されている市議会臨時会において、教育委員の任命について同意を求める予定としています。</p>
教育長	<p>次は、次回定例会の日程についてです。</p>
教育次長	<p>事務局としましては、教育委員会定例会を10月19日（火）午前9時30分から教育委員会応接室でお願いしたいと考えております。</p>
教育長	<p>それでは、次回の教育委員会定例会は、10月19日（火）午前9時30分から教育委員会応接室で開催ということで予定をさせていただきます。</p>
教育長	<p>（日程第7 閉会）</p> <p>以上すべての協議が終了しました。</p> <p>以上をもちまして、令和3年9月教育委員会定例会を終了いたします。</p> <p>午後3時20分 閉会</p> <p>令和3年9月29日</p> <p>議事録署名人</p> <p>署名人 委員 _____</p> <p>署名人 委員 _____</p> <p>議事録調製職員</p>